

「雑がみ」は資源です!



古紙は分けてリサイクル

4種類に分け、必ず同じ種類でしばって「資源物」の日に出してください。

①新聞・チラシ



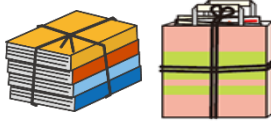
②段ボール



③牛乳(紙)パック



④雑誌・雑がみ

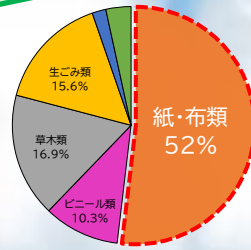


※少量の牛乳(紙)パックは、「④雑誌・雑がみ」に混ぜて出すこともできます。

雑がみとは?

お菓子・ティッシュの箱、包装紙、カレンダー、紙袋、ノート、メモ用紙など

裏面をご覧ください



吉見町から排出される燃やせるごみの中に含まれている「紙・布類」は約52%です。

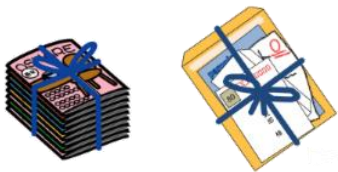
紙類にはリサイクルできる「雑がみ」がたくさん含まれています。

埼玉中部環境センター ごみ組成調査(令和4年度)

「雑がみ」の出し方

普段から、不要な紙袋などに入れるような習慣をしておくとうまくまとめることができます。

大きさをそろえて、ひもでしばる



小さな紙は、雑誌の間にはさんでよい

紙袋や封筒に入れて、ひもでしばる



中身がでないようにひもでしばる

中身が見える透明なビニール袋に入れる

資源物の店頭回収もご利用ください

牛乳(紙)パックや容器包装物等の資源物の店頭回収を自主的に行うスーパーマーケット等が増えています。お買い物ついでにだすことができますので便利です。

「広報よしみ」で「雑がみ回収袋」を作ろう!

適当な紙袋がないという方は、読み終わった広報よしみを「雑がみ回収袋」に生まれ変わらせてみましょう!



雑がみ袋の作り方 ▶

★古紙は雨・雪でも収集します。

分別のポイント

★容易に取り外せるプラスチック等は極力外してください。

金属・プラスチックを取り除く

プラスチックやセロハン、ビニール、ホチキスなど少量で取り外しができないものはそのまま構いません。

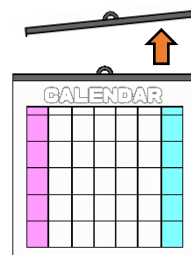
OK



紙製ティッシュの箱



セロハンの付いた封筒



カレンダー・ファイルなど

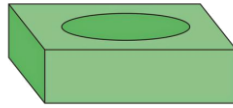


「雑がみ」で 出せるもの

●お菓子・食料・日用品の紙箱



●ティッシュの箱



●タバコの箱



●缶ビールのパック



●封筒



●はがき

圧着・写真付はがき除く



●カレンダー・ポスター
とじ具をとる



●紙袋



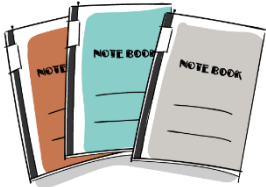
●包装紙



●米袋



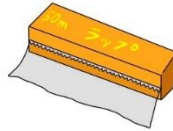
●教科書・ノート



●メモ用紙・プリント類



●ラップの箱
刃をとる



●トイレトパーパー・
ラップの芯



「雑がみ」で 出せないもの

●アルミコーティングされた紙
ビニールコーティングされた紙
お酒の紙パック・カップ麺のふた



●汚れた紙

紙おむつ・ティッシュなど



●防水加工紙

紙コップ・紙皿



カップ麺・アイスクリーム・
ヨーグルト等の紙製容器



●臭いのついた紙
洗剤の箱・石鹸の包装紙



●シール



●写真・写真プリント用紙



●感熱紙

レシート・ファックス用紙



●裏カーボン紙・ノーカーボン紙
複写伝票・領収書



これらは、

「燃やせるごみ」

で出してください。

Q **紙**マークがついているものは、すべて雑がみに出していい？

A **紙**マークがついていても、上記のものは出せません。

Q ビニールコーティングされた紙を見分けるコツは？

A 少し破ってみて、ビニールが延びて簡単に破けない紙です。

Q ひもの代わりにガムテープを使ってしばっていい？

A ガムテープでも構いません。ひもも、紙・あさ・ビニール製のいずれでも構いません。

Q 何故、段ボールと一緒にダメなんですか？

A 種類ごとに違う紙に再生されるので、正しく分別することが欠かせません。